

愛知県のがん登録

犬塚 君雄

愛知県衛生部保健予防課

愛知県は日本のほぼ中央に位置し、東海地方の中核である名古屋市を含む、人口約 687 万人（平成 7 年（1995 年）現在）の県です。平成 7 年（1995 年）における総死亡数は約 43,000 人、そのうちがんによる死亡数は約 12,000 人（28%）となっています。全国のがんの死亡率と比較した場合、SMR が、男で 95（胃がん 103、肺がん 98、結腸がん 100）、女で 101（胃がん 106、乳がん 105、子宮がん 104）など、比較的全国平均に近似しています。

愛知県では、がん対策におけるがん罹患の実態把握を目的として、昭和 37 年（1962 年）に愛知県悪性新生物届出要綱が制定され、これをうけて、愛知県のがん登録事業がスタートしました。設立当初より、愛知県のがん登録は県衛生部の直営事業として運営されていますが、昭和 58 年（1983 年）からは、愛知県がんセンター研究所疫学部の支援を受けており、また昭和 59 年（1984 年）からは評価部会による事業の定期的な評価を受けながら、日常の罹患数集計解析業務を行い、現在に至っています。現在の登録業務は、県衛生部保健予防課の担当職員 1 名とがんセンター疫学部の研究員 1 名（保健予防課と兼務）の 2 名と、非常勤職員 1~2 名で当たっており、人口規模を考慮すると、非常に少人数で費用便益的に運営されています。

届出は原則として、届出票による医療機関からの自主届出のみに依存しており、届出もれ患者についての督促や出張採録は現在実施していません。平成 7 年（1995 年）における届出数は 17,800 件、平成 5 年（1993 年）罹患数は年間 17,448 人で、この時の DCN（≒DCO）の割合は 28.1%、ID 比は 1.61 でした。なお毎年の罹患集計解析結果は、冊子「愛知県のがん登録」に報告しています。

さて、歴史こそ長いとはいえ、このようなマンモス県でのがん登録の精度向上のために、過去 35 年間に諸先輩が種々の難問題に苦慮され、それに対する工夫をされました。第一は届出票の工夫でした。一般には最初はできるだけ多くの資料を収集できるように立派な調査票を作成するものですが、記入内容量と登録率は反比例することは自明のことであり、登録率の低迷に悩んでいた愛知県は、約 10 年前に届出票を大幅に簡素化することにより、登録率を著しく向上させることができました。

第二に医療機関への情報還元のあり方でした。現場で日常の診療に追われている医療従事者にとって、長期間の情報収集を要する地域がん登録の存在意義は理解の外にあり、そのため、がん患者登録業務は形骸化して放り出されてしまっている場合が少なくありません。さらに地域がん登録の精度は低いのでその情報は信用するに値せず、従って登録に協力することは全く無駄であるのがん登録の意義を否定的にとられ、現場の協力体制がよくなければ、登録精度も悪くなり、現場に還元できるがん情報が構築できないという悪循環が起こっていました。そこで現在は、罹患情報の他、5 年生存率の情報を医療の現場に提供するなど、がん登録の情報をより身近に感じてもらえるように努力しています。さらに評価部会では、その時々地域がん登録の問題点を率直に討議し、未協力各病院へのテコ入れ方法など、精度向上の具体的方策を検討してがん登録の改善に役立てています。

このような長い歴史に支えられた愛知県のがん登録にも、課題はいつも山積みです。第一に、そろそろ頭打ちになってきた医療機関からの自主届出率を、今後いかに維持し、さらに向上させていくか。これには、精度の地域差、医療機関のがん登録の意義に対する理解、還元情報の再考など、さまざまな視点から攻略していく必要があります。第二に、新時代のニーズへの迅速な対応。近年の情報ネットワークの発達に伴い、インターネットを利用した県のがん登録情報の発信に向け準備中です。第三に、国際的な水準を意識した登録システムの維持。我が国には、国家あるいは地域独自の社会のシステムや常識があり、時にそれが、がん登録を国際的な水準に引き上げる際の妨げになっていることがあります。現在の日本の行政システムを許容しつつ、その中に国際的な水準のがん登録システムを根づかせ維持していくことは、容易ではありませんが、取り組む価値ある重要な課題であると認識しています。

新刊書の紹介：5 大陸のがん罹患率 第 VII 巻

IARC から Parkin D.M. 他による「5 大陸のがん罹患率 第 VII 巻」（1350 頁）が、IARC Sci. Pub. No.143, 1997 として刊行された。50 ヶ国 150 登録室から 183 の人口集団について 1988-92 年合計のがん罹患率が掲載されている。日本からは宮城、山形、大阪、佐賀、長崎の 5 県と広島市との登録成績が収録されている。（US\$ 198、航空便なら +10%、クレジットカード可。申し込みは IARC Press 宛に。Fax: 33 4 72 73 83 02； E-mail: press @ iarc. fr）